



個人投資家説明会

(2022年12月 仙台)

ウイン・パートナーズ株式会社 (3183)

取締役執行役員 秋田裕二

本日の説明内容

- ◆ ウイン・パートナーズについて
- ◆ 事業の特徴
- ◆ 事業に対する考え方
- ◆ 主要取扱製品
- ◆ 市場環境
- ◆ 事業環境と今後の事業展開
- ◆ 業績概要
- ◆ 株主還元

ウイン・パートナーズについて

会社概要

会社名	ウイン・パートナーズ株式会社
証券コード	3183（東証プライム市場）
本社	東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン21階
資本金	5億5千万円
事業内容	医療機器販売等
機関設計	監査等委員会設置会社
代表者及び役員構成	代表取締役社長 秋沢 英海 他、取締役 8名（内、社外取締役 4名） 内、監査等委員である取締役 3名
連結子会社	(株)ウイン・インターナショナル、テスコ(株)、 (株)エムシーアイ、(株)トーセイメディカル ※4社は100%子会社
従業員数	連結548名（2022年3月31日現在）
発行済株式数	30,503,310株（自己株式2,083,573株を含む）

企業理念と企業ビジョン

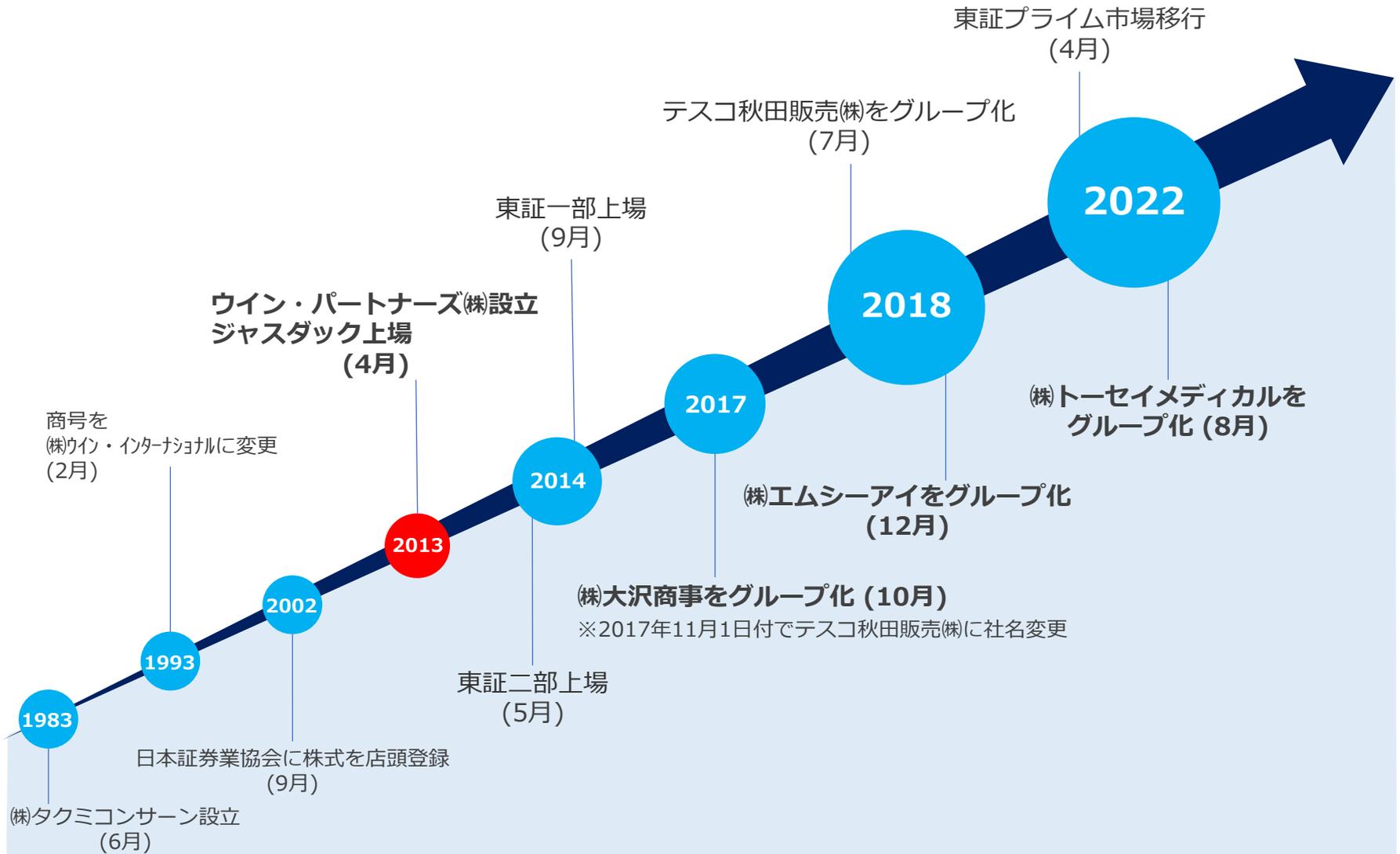
企業理念

すべての人にベター・クオリティ・オブ・ライフを提供し、豊かな社会の実現に貢献します。

企業ビジョン

新しいニーズを創造し、次世代医療関連ビジネスのリーディングカンパニーを目指します。

グループの推移



テスコ株式会社

会社概要

- 設立：1973年
- 本社：宮城県仙台市泉区大沢三丁目4番地の3
- 営業所、事業所：地図参照
- 子会社：
 - ・株式会社 エムシーアイ
 - ・株式会社 トーセイメディカル
- 従業員数：208名（2022年9月末）



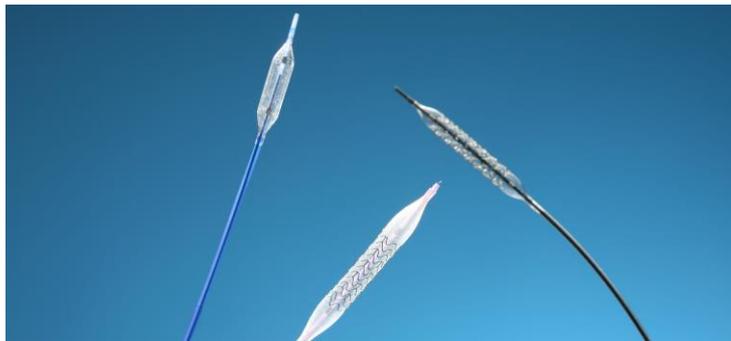
事業の特徴

キーワードは「低侵襲」

検査や治療の際に生じる、痛みや出血などの
身体への負担がより少ない

(代表例)

- カテーテル血管内治療



- 内視鏡手術



独立系医療機器商社



取扱製品の特徴

◆ 為替リスクが低い

– 外国製品の仕入れは円建てで日本法人から

◆ 在庫リスクが低い

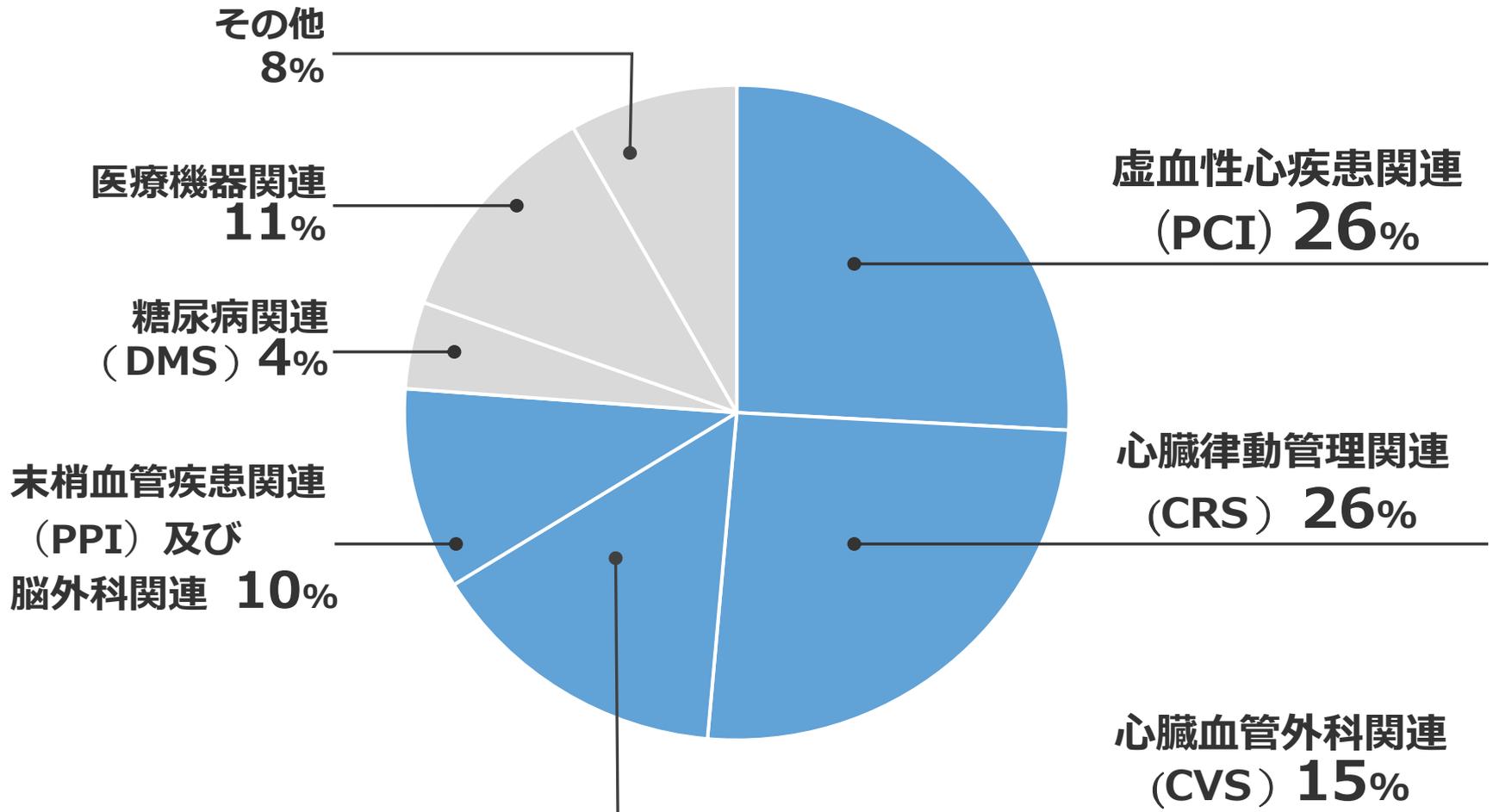
– 取扱製品の多くがメーカーからの預託品

◆ 「保険償還価格」改定の影響

– 取扱製品の多くで、2年に一度価格が改定される

売上構成

(2022年3月期)



事業に対する考え方

顧客の成長が当社の成長

医療は公共性が高く、
社会インフラとして非常に重要

良い医療を提供する顧客の成長



医療の進歩・発展



医療機器市場の拡大



当社の成長

当社の役割

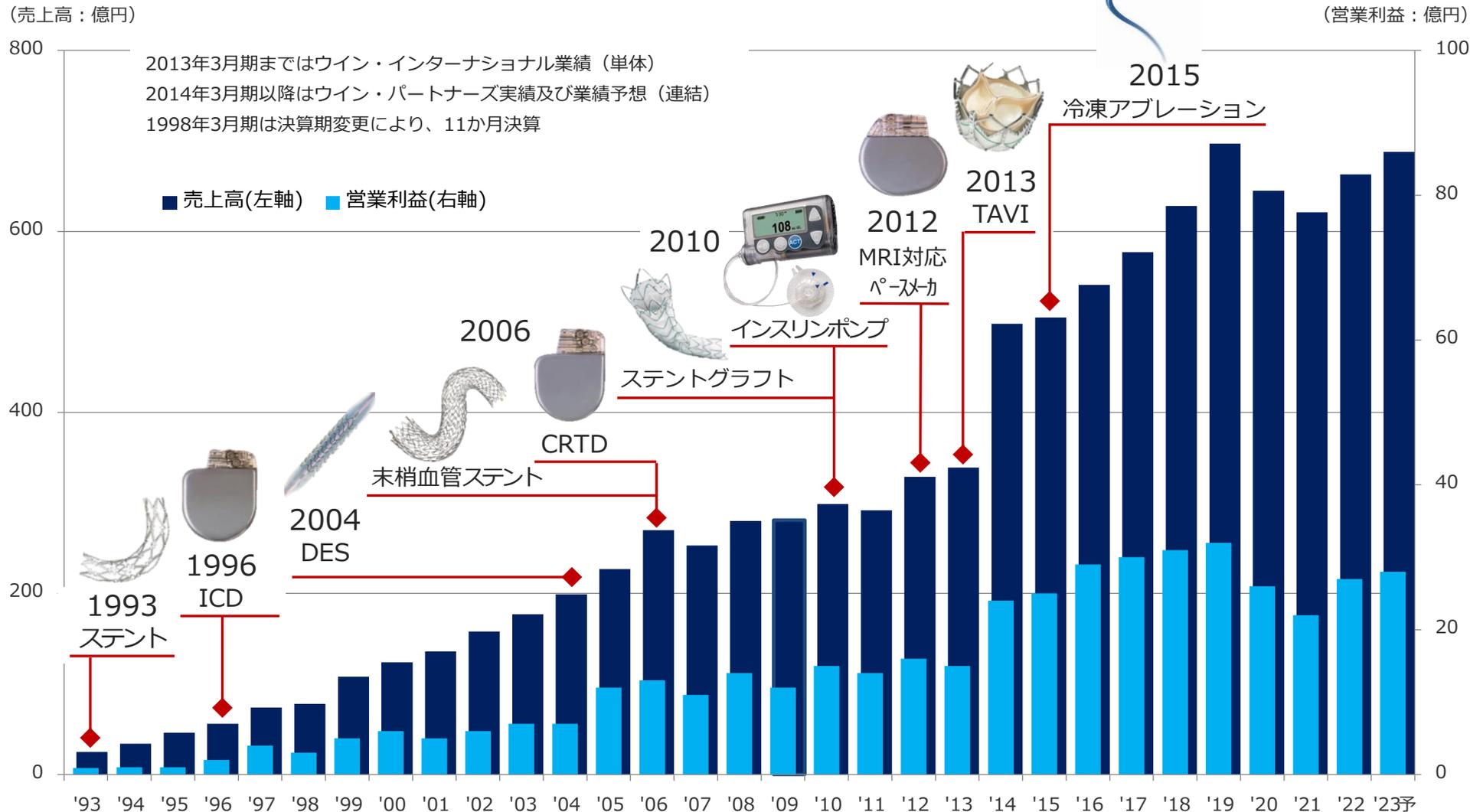
安全な医療への貢献と 顧客の成長をサポート

- ◆ 集患や無駄の排除
- ◆ 医療機器の適正使用支援

主要取扱製品

低侵襲医療とともに成長

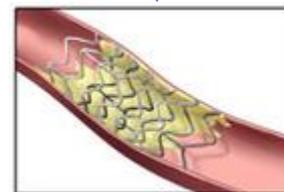
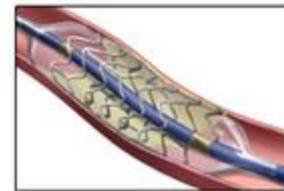
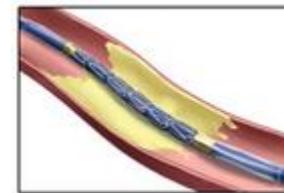
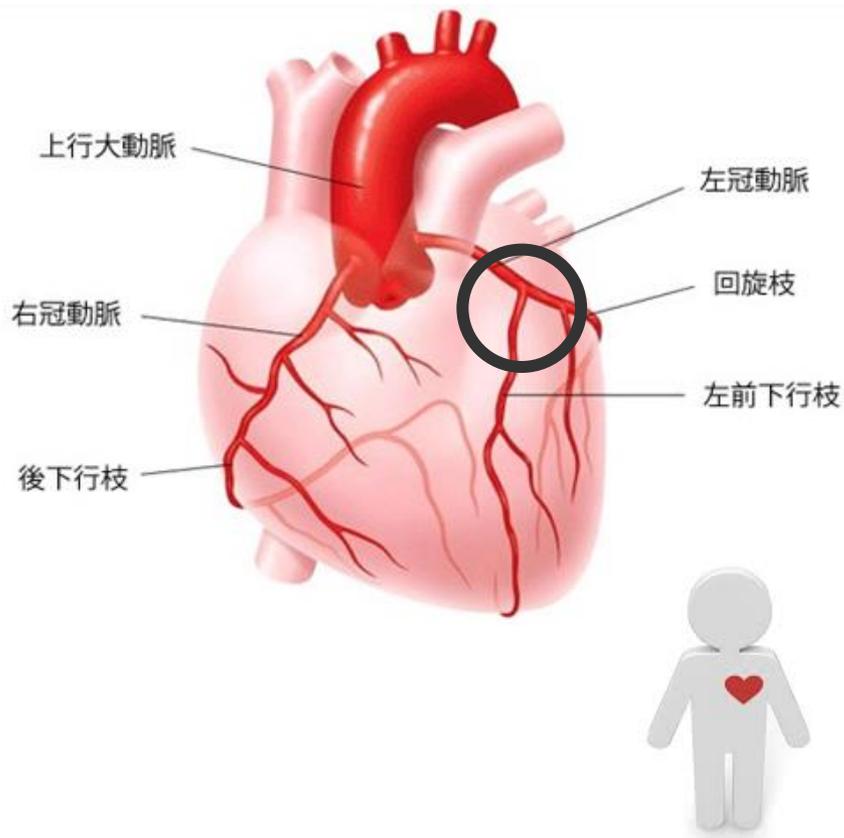
売上高、営業利益の推移



虚血性心疾患関連 (PCI)

心筋梗塞・狭心症を治療する医療機器

薬剤溶出型ステント (DES)



表面に塗布された薬剤が
再狭窄を防止

心臓律動管理関連 (CRS)

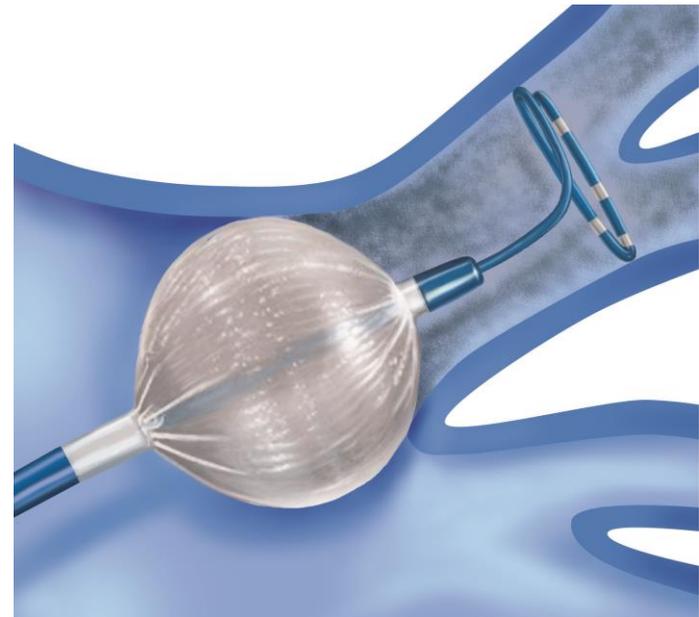
不整脈を治療する医療機器

ペースメーカー



体内に植え込んで心臓に
電気刺激を送る

冷凍アブレーションカテーテル

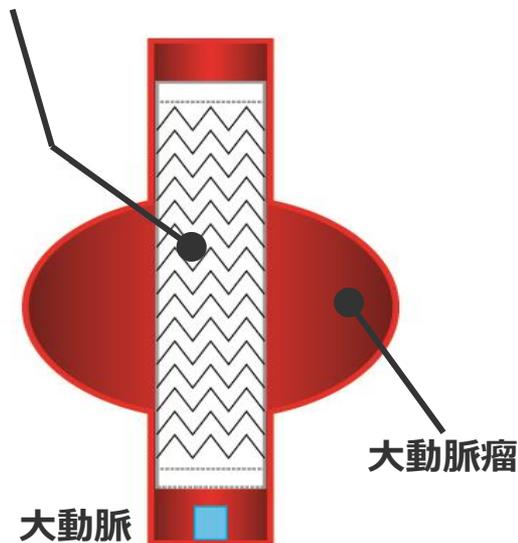


不整脈を引き起こす組織を冷凍す
ることによって心房細動を治療

心臓血管外科関連 (CVS)

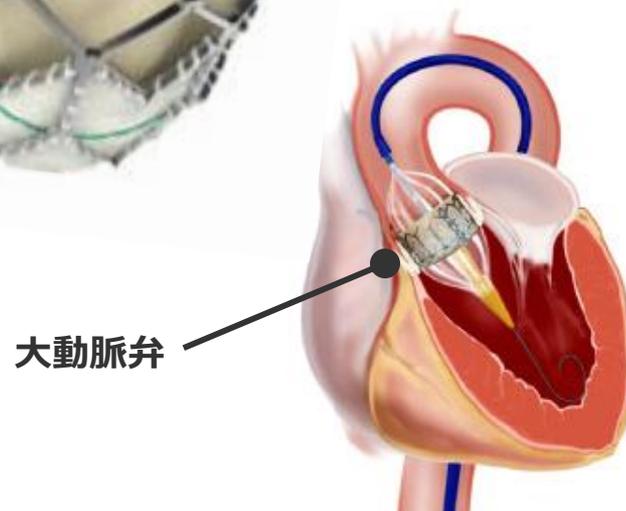
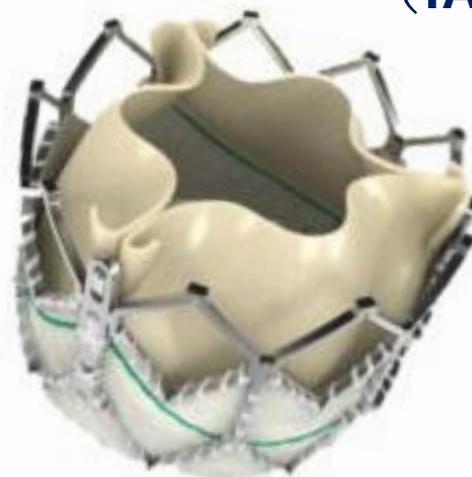
大動脈瘤・弁膜症等を治療する医療機器

ステントグラフト



ステントグラフトで大動脈瘤への血流を遮断

経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI) 用生体弁



カテーテルで生体弁を大動脈弁の位置に留置

その他

抹消血管疾患関連 (PPI)



PTAバルーンカテーテル

脳外科関連



塞栓用コイル



脳血栓除去用デバイス

糖尿病関連



インスリンポンプ

医療機器関連



コンピュータ断層診断装置(CT)

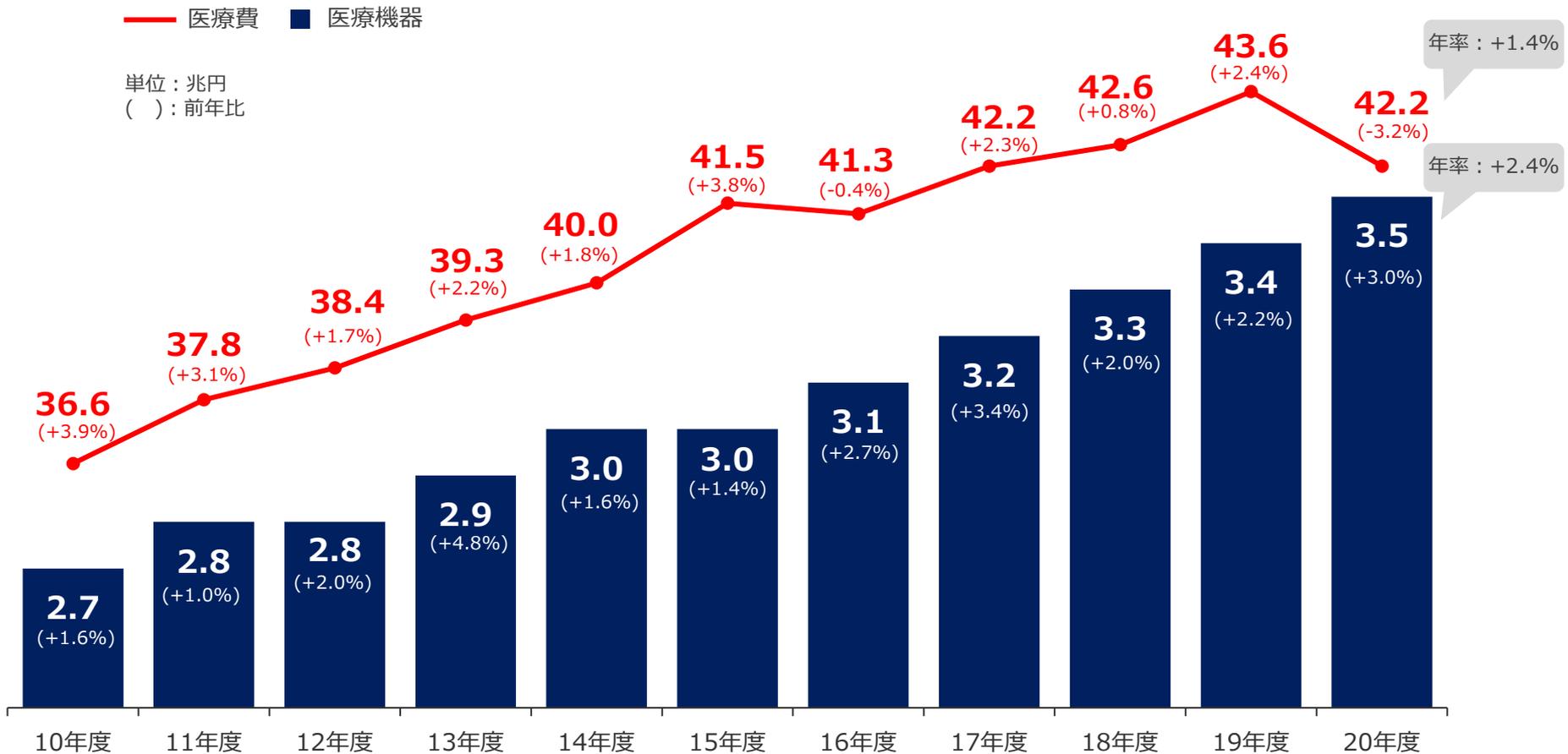


手術室等の設計施工

市場環境

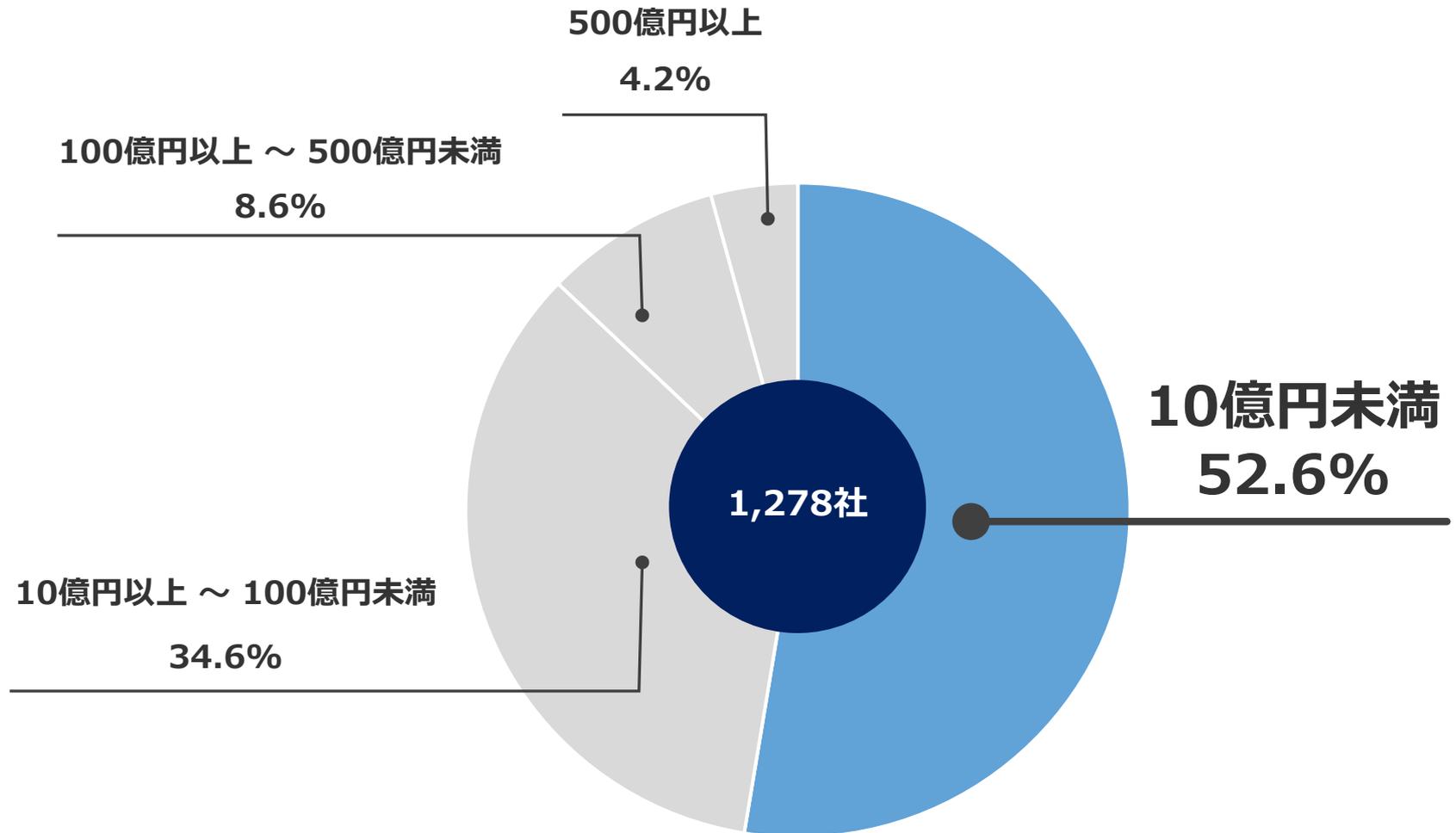
医療機器市場

医療費と医療機器市場の推移



医療機器商社の売上分布

1,000社以上が存在する、細分化された市場



事業環境と今後の事業展開

事業環境

- 高齢化による医療ニーズの高まり
- 医療機関での人手不足
- 新型コロナの動向は引続き注視



顧客の成長への提案と支援を継続
コロナに左右されない体制の構築

当社の特徴

◆ 低侵襲医療機器の販売力

－高いマーケットシェア

◆ 高い利益率

－少数精鋭による効率的オペレーション

◆ 強い財務体質

－自己資本比率:53% (上場医療器卸9社の平均:38%－比較可能な2020年度ベース)

－現預金:156億円 (2022年3月期末)

今後の取組み

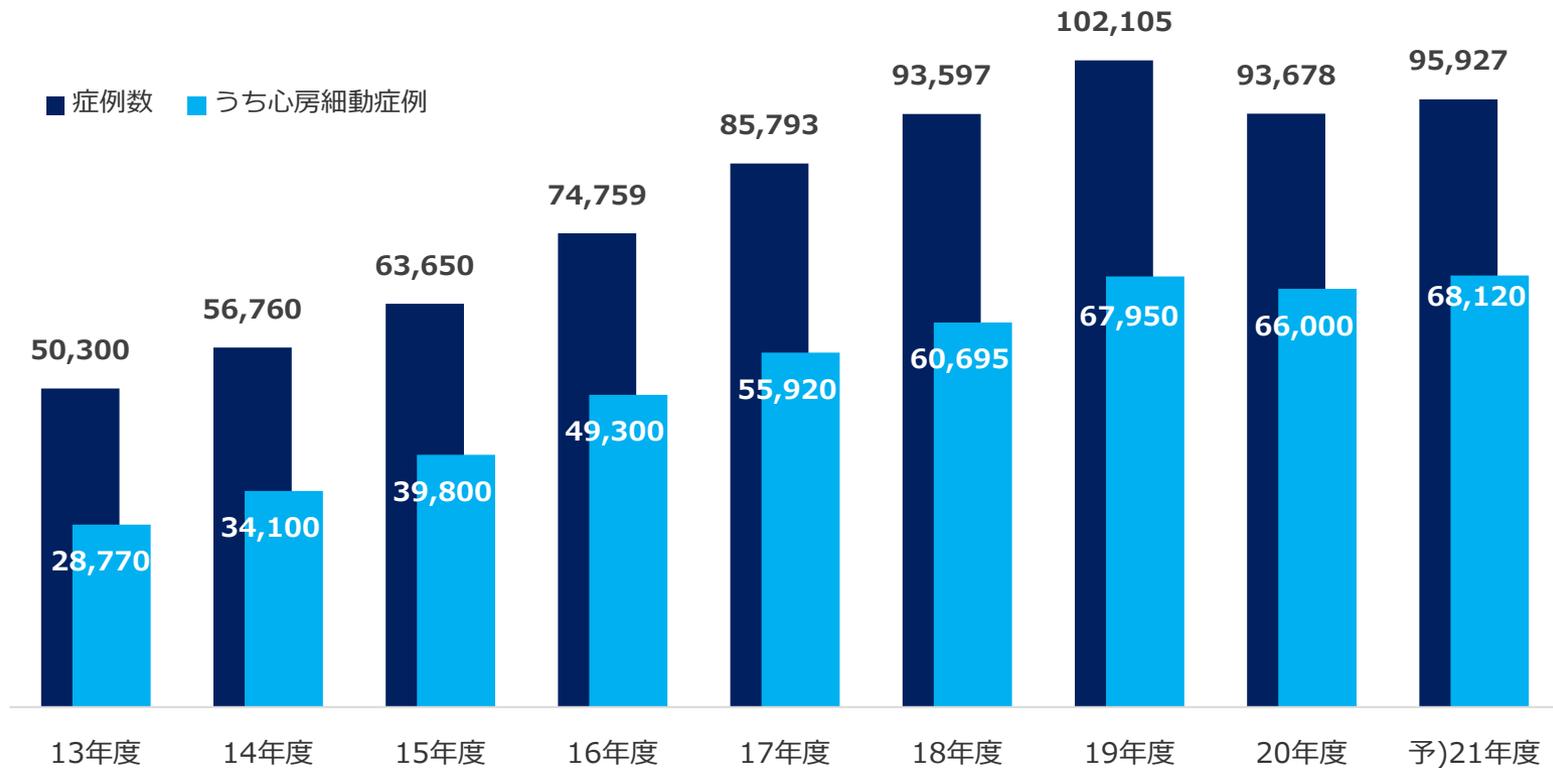
- ◆ 顧客支援
- ◆ CRSへの経営資源投入
- ◆ WIN Heart Gate
- ◆ エリア拡大
- ◆ サステナビリティ

顧客支援

- ◆ **集患提案**
- ◆ **信蔵君（当社独自の医療材料管理システム）による業務効率化提案**
- ◆ **戦略的購買によるコスト削減提案**
- ◆ **顧客の困りごとと収集**

CRSへの経営資源投入

経皮的アブレーション（うち心房細動症例）推定症例数



出典：矢野経済研究所「2021年版 カテーテル&チューブ、IVR製品市場の中期予測と関連製品の徹底分析」一部推定含む

WIN Heart Gate

首都圏の営業拠点をカバーし、物流業務を効率化

- ◆ **商物分離**
- ◆ **RFID（ICタグ）の活用**
- ◆ **その他**

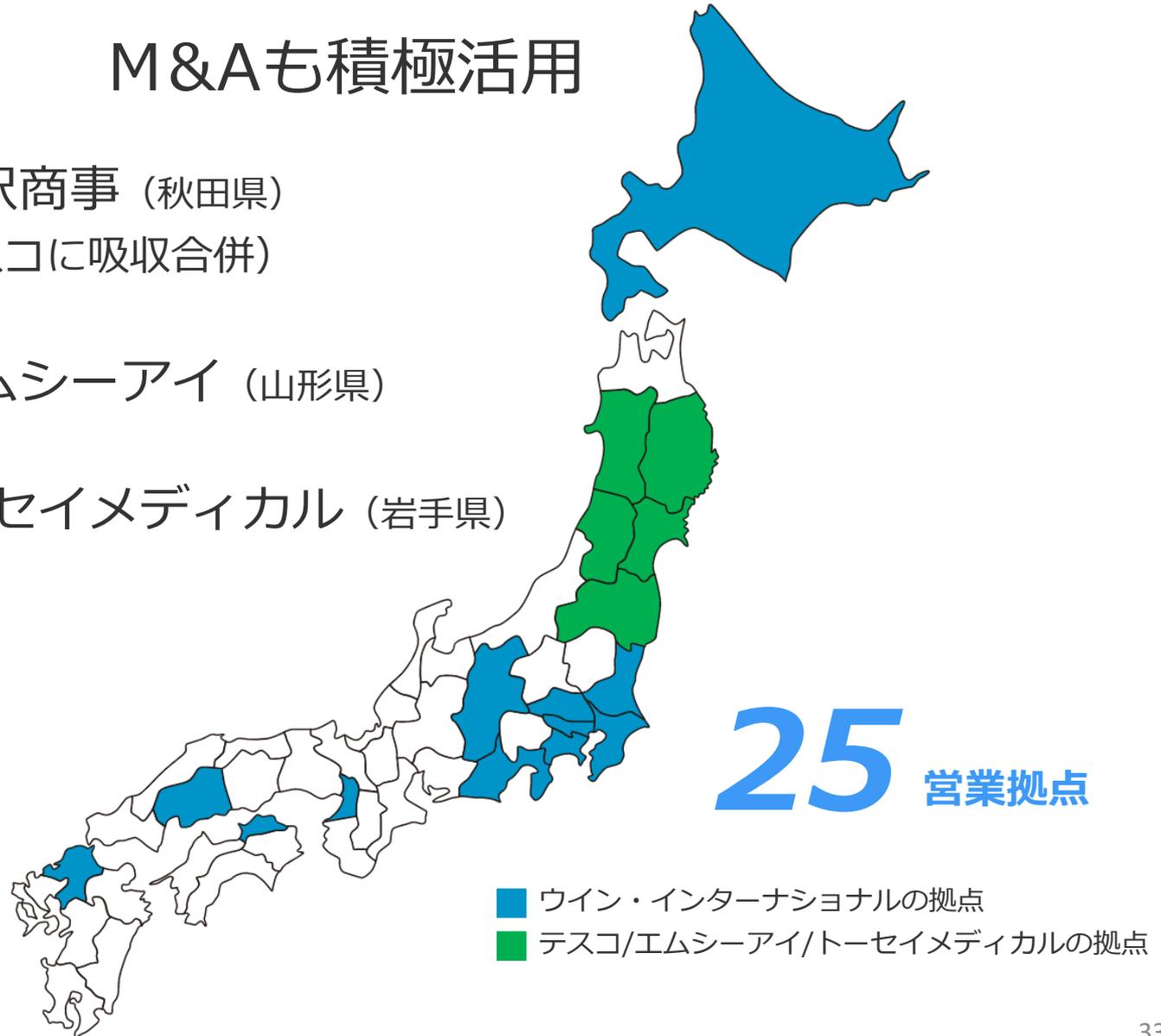
WIN Heart Gate 外觀



エリア拡大

M&Aも積極活用

- ◆ 2017年10月大沢商事（秋田県）
（2018年7月にテスコに吸収合併）
- ◆ 2018年12月エムシーアイ（山形県）
- ◆ 2022年8月トーセイメディカル（岩手県）



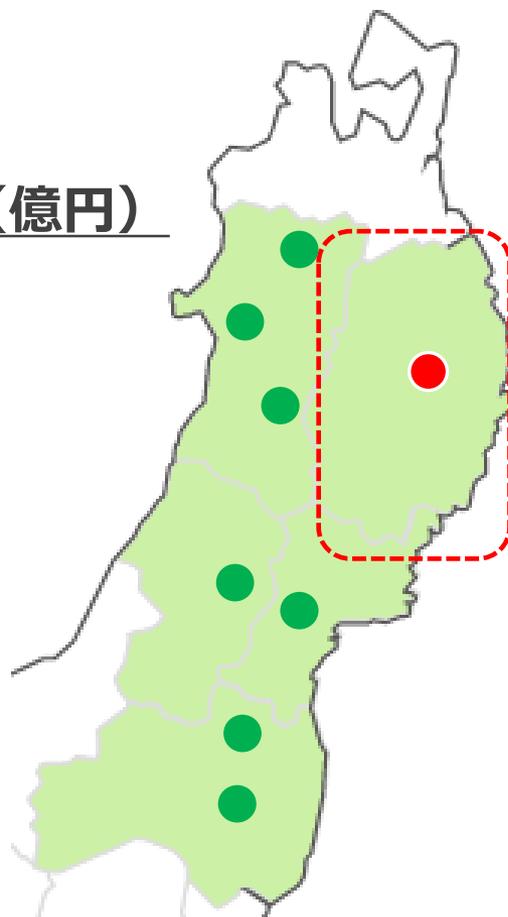
トーセイメディカルについて

- ✓ 岩手県盛岡市の医療機器販売会社
- ✓ テスコによる株式取得 (8月1日)

トーセイメディカル

2021年10月期 実績 (億円)

売上高	45.0
営業利益	1.1
総資産	22.6
純資産	9.4



本件によりテスコは
東北**6**県中**5**県に進出
(計**8**拠点)

- テスコ/エムシーアイ 営業所
- トーセイメディカル 営業所

サステナビリティへの取り組み

マテリアリティ

関連するSDGs

医療提供体制

- ・ サステナブルな医療システム構築支援
- ・ 低侵襲医療の普及とアクセス向上
- ・ 医療分野におけるDX推進
- ・ 新規医療分野の推進



サプライチェーン

- ・ サステナブルな商品供給体制
- ・ 強固なサプライチェーン構築



人材活躍

- ・ サステナブルな企業活動を支える人材育成
- ・ 多様な人材が活躍できるダイバーシティの推進
- ・ 人権の尊重



環境

- ・ 地球環境への貢献
- ・ 脱炭素社会の実現



企業基盤

- ・ 中長期的な事業の承継・継続
- ・ 情報セキュリティ
- ・ コンプライアンス遵守の体制
- ・ 災害に対するレジリエンスの確保



業績概要

2023年3月期 第2四半期 業績概要

(単位：百万円)	前期2Q実績	当期2Q実績	前年比
売上高	31,144	33,616	+7.9%
営業利益	1,175	1,107	-5.8%
経常利益	1,179	1,108	-5.9%
四半期純利益	799	741	-7.3%
1株当たり四半期純利益(円)	27.86	26.09	-
1株当たり純資産(円)	730.51	755.28	-

第2四半期 決算ハイライト

- 注力分野であるCRSや医療機器関連の売上増加で、全体の売上は前年比増収
- 7月後半～8月にかけて、新型コロナ第7波による影響
- CRSが売上構成比で最大に。売上構成の変化と大型医療機器関連の利益率低下で売上総利益率は前年比で低下
- 売上総利益率の低下と販管費の増加で営業利益は前年比減益

2022年3月期 通期計画

2022年3月期	金額 (百万円)	前年比 (%)	期初計画 (百万円)
売上高	71,000	+6.9	68,800
営業利益	2,820	+2.1	2,820
経常利益	2,820	+2.0	2,820
当期純利益	1,930	+5.4	1,930
1株当たり当期純利益(円)	67.91		67.91
1株当たり配当金(円)	36.00		36.00

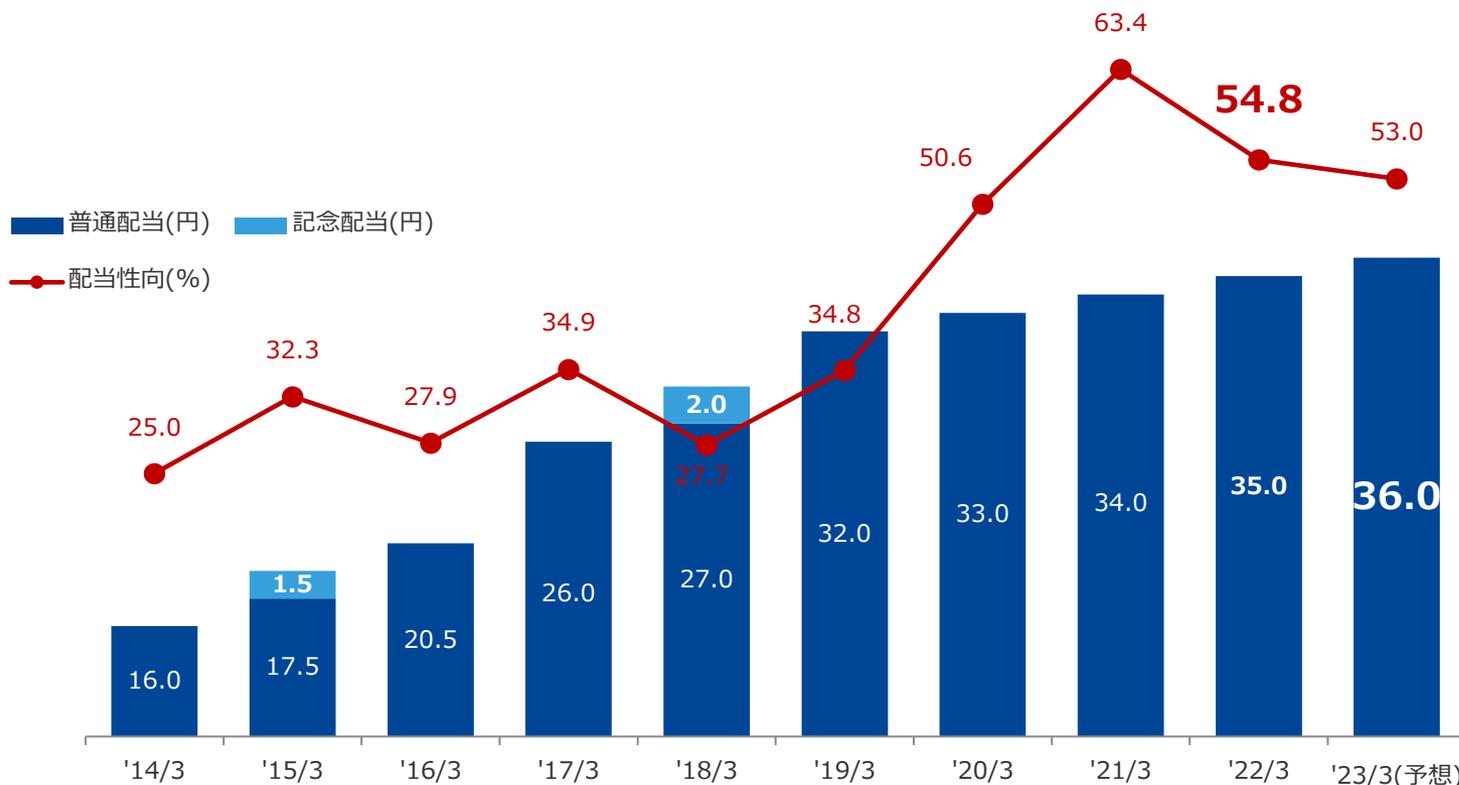
株主還元

配当・配当性向

前期より1円増配

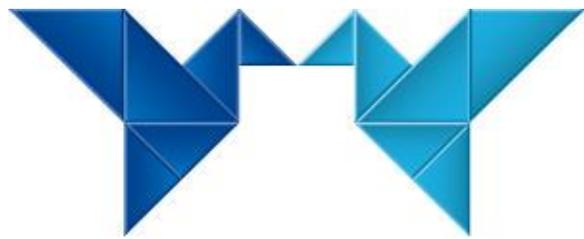
期末**36**円

予想配当性向**53**%



ご清聴ありがとうございます

ございました



WIN PARTNERS
WIN A BETTER QUALITY OF LIFE

ロゴマークについて

幸せの象徴、青い鳥が向かい合ってつくる「W」
それは私たちの頭文字であり、企業や人とのパートナーシップを表しています。
三角形はひとつひとつの企業を表し、より良い社会に向けて自在に形を変え、
進化しながら高みを目指す私たちの企業姿勢を伝えます。

この資料は投資家の参考に資するため、ウイン・パートナーズ株式会社（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として当社が作成したものです。
当資料に記載された内容は、2022年12月7日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料に関するお問合せ先
ウイン・パートナーズ株式会社 社長室
TEL : 03-3548-0790 FAX : 03-3548-0791
HP : <http://www.win-partners.co.jp>